ご挨拶

　**NEANET会長の退任に際して**

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　吉田　進

2002年に環日本海経済研究所（ERINA）は北東アジア輸送回廊調査報告書を発表しました。

これは栢原委員長のもとに1年間をかけ、ロシア、中国、モンゴル、韓国の専門家が参加して調査作成されました。

各国語と英文で出版したこともあり、北東アジア各国での反響は大きく、この分野でのバイブルになりました。

この時に調査だけではなく、それを実施するための組織を作るべきだとの声が上がりました。

ERINAの内部で作ることが困難だったので、NPO を立ち上げる ということになり、新潟経済同友会代表幹事の中山輝也氏に相談しました。

彼は新潟だけでこのNPOを独占するのはもったいない、全国組織にするべきだ、とアドバイスしてくれました。

そこで栢原さんに相談し、全国組織としたのです。

本NPO は2004年11月26日に設立され、11年半が経ちました。

第一代会長花田麿公氏のもとで10年活動し、この間に組織の基礎が出来上がりました。

10周年記念フオ-ラムは、新潟にて200人の参加者を得て行いました。

この期間に特別顧問の古賀健介元日新製鋼会長、堀憲明商船三井元会長、副会長の岩崎篤意元日中東北開発協会理事長に大変お世話になりました。

私は第2代目の会長を務めたわけですが、NPOの組織、財政、運営方式は構築されたといえましょう。

今後多くの課題がありますが、地方の要望を取り上げ、日本海沿岸諸港とユーラシア大陸との交流・連携・協力を拡大・発展させる事が最大の課題となりましよう。

その一環として、ザルビノ港の建設があげられます。

ザルビの港は、自由港で中国東北地方、特に吉林省への貨物のトランジット港です。中国までの距離が80㎞です。

現在ロシアと中国が協力して新港を建設する準備を進めていますが、

安倍首相がプーチン大統領に提起した経済協力8項目の一つとして取り上げるべく関係各地方、各社の力を結集して、行動を起こす事が大切だと思います。

今後本間邦興新会長のもとに会員一同の一層の奮起をお願いいたします。

以上